

備、火災報知機、自家発電設備(100kVA) 電気時計

(2) 舞台設備

- 舞台照明設備 (大ホール)
 - フットライト (68灯) ボーダーライト (3列 225灯)
 - サスペンションライト (4列84台) ホリゾントライト (上下各72灯) シーリングライト (23灯) 各種スポットライト、調光卓など。
- 舞台音響設備 (大ホール)
 - 主調整卓 (マイク入力24回路、ライン入力5回路) マイクروفオン32台 (ワイヤレス5台含む) レコードプレーヤー2連、テーブルレコーダー2台、マイクエレベーター装置3台、各種スピーカー等。
- その他の舞台設備 (大ホール)

緞帳2枚、絞り緞帳1枚、各種幕類、所作台、音響反射板、迫あげ装置 (大迫り、小迫り、オーケストラ迫り花道スッポン) グランドピアノ2台、吊物16本、仮設能舞台一式、その他。

- 映写設備
 - 16mm映写機2台、映写用張込みスクリーン
 以上舞台設備については大ホールの設備の概略を記載したが、小ホールにも規模は小さいが照明、音響、映写等の設備が整っている。

第3節 事業の実施状況

昭和51年度に財団法人福島県文化センターが実施した事業の概要は次のとおりである。

1 文化会館

事業名	実施期日	開催場所	事業内容	参加人員 入場
演劇教室	6月7日 ～11日	福島市 二本松市 いわき市 相馬市	小学校児童を対象として、情操教育の一助として実施 出演者＝劇団仲間・演目＝「かくや姫」 公演回数＝福島4、二本松1、いわき2、相馬1	参加校 28校 参加人員 9,005人
文化講演会	6月30日	文化センター	文化センター、民友新聞社等4団体の共催により、文芸春秋文化講演会を実施。 講師＝山本健吉、山崎朋子、豊田稯の3氏	1,200人
バレエ公演	8月27日	文化センター	レニクラードバレエ団公演 (立県100年記念事業) 演目＝チャイコフスキー作曲「白鳥の湖」1公演	1,789人
福島県吹奏楽ト ップコンサート	9月19日	文化センター	県吹奏楽連盟との共催により吹奏楽演奏会を実施。 出演者＝県吹奏楽コンクール入賞の11団体	1,500人
ミュージカル 公演	11月4日	文化センター	昭和51年度文化庁移動芸術祭の巡回公演 東宝ミュージカル「マイ・フェア・レディ」を上演	1,803人
日本古典文学 講演会	11月7日	文化センター	(財)日本古典文学会との共催による古典文学講演会を実施。 講師＝野間光辰、大久保正の両氏	150人
親子劇場	11月14日	文化センター	幼児と母親を対象としたぬいぐるみ人形劇 出演者＝日本児童演劇センター飛行船 演目＝「ピノキオ」 1日2回公演	3,100人
文化講座	51年4月 52年3月	文化センター 郡山市公民館	NHK教育テレビ大学講座利用の講座、スクーリンク月1回 ○文学アカデミー ○法学ゼミナール ○経済学ゼミナール } 各12回実施	参加者 75人
映画教室	51年5月 52年3月	文化センター	一般対象＝奇数月第3日曜日、自然科学、美術、歴史、劇映画等を 上映6回実施 児童対象＝夏休み映画教室として週1回 計5回実施	620人